

平成21年12月31日

高速増殖原型炉もんじゅのナトリウム漏えい検出器用
サンプリングポンプの停止による運転上の制限の逸脱及び復帰について

発生日時	平成21年12月31日（木）17時36分
発生場所	高速増殖炉研究開発センター 高速増殖原型炉もんじゅ 原子炉建物
状況	<p>高速増殖原型炉もんじゅは、原子炉停止中のところ、17時30分頃、瞬停（一時的な電圧の低下）が発生し、原子炉容器周りを監視している1次系ナトリウム漏えい検出器のサンプリングポンプ1台（SID、DPD用*）の停止を確認したため、17時36分、ナトリウム漏えい監視機能の停止による原子炉施設保安規定第34条に定める運転上の制限の逸脱を宣言しました。</p> <p>その後、18時16分に当該サンプリングポンプを起動し、ナトリウム漏えい監視機能が回復したことから、18時17分、運転上の制限の逸脱からの復帰を宣言しました。</p> <p>なお、ポンプ復帰後のデータ指示値により、ナトリウム漏えいのないことを確認しております。</p>
環境への影響	本事象による環境への影響はありません。
原因	ポンプの停止原因は、事象発生時荒天による落雷等が発生しており、これに伴う一時的な外部電源の電圧低下によるもの。
備考	<p><※ 参考></p> <ul style="list-style-type: none">・SID：ナトリウムイオン化式検出器（ガスサンプリング型ナトリウム漏えい検出器）・DPD：差圧式検出器（ガスサンプリング型ナトリウム漏えい検出器）